

**北部地域**  
恩納村産味付太もずく  
他社製品との比較でコープの太もずくの良さを実感!

**宇部地域**  
えのき  
毎月発行の「きのこ新聞」でレシピや豆知識を広げる!

**周東地域**  
産直桃色たまご  
ゆで卵を食べ比べし、味の違いにびっくり!

**周南地域**  
もめん豆腐  
集まった豆腐レシピ集をみなさんへお届け!

**中部地域**  
こんにゃく  
市内3店舗でこんにゃくの普及活動を実施!

**岩国地域**  
COMO  
毎日クロワッサン  
コモパンの美味しさ・長持ちの秘訣を学習!

たくさんのご参加  
ありがとうございました!

お気に入りの商品や、その商品を使った料理方法など、組合員さんから寄せられた「声」を中心に取り組んでいた「わが家のいちおし活動」。今回で、3月30日に開催されたいちおし交流会の様子や、参加者である品川香寿子さんのこかおし商品への想いをお届けします。

コープの  
なかま

# みんなのいちおし大集合!



## コープとの出会い

今回のわが家のいちおし交流会には、7地域から58名の参加がありました。今年は、オンラインでの開催となりましたが、オリジナリティ溢れる動画で今年度のいちおし活動について発表したり、質問やクイズ大会などで地域間交流が行われたりするなど、みなさんが楽しんで参加されている様子が印象的でした。

5年前、茨城から引っ越ししてきた品川さん。幼稚園のバス待ちで一緒にになった「コープ委員さんとの誘いで、コープ委員会へ参加したい」と。『当時は、子供や生まれたばかりで、すぐ不安でした。でも、コープ委員会は子連れでも参加できるし、子育て世代の方々がたくさんいると聞こえて参加してみようと思った』。2020年には地域組織委員として活動するようになり、コープ商品の魅力にも徐々に気づいてきたと話す品川さん。「茨城にいたときも生協は利用していましたが、今のような活動をしてこなかつたので、同じ商品でも思ひ入れが違いました」。



### もめん豆腐の魅力を伝えたい

今回、周南地域で選んだいちおし商品は、「もめん豆腐」。原料の大豆腐がアメリカ産だったことがわかった。私自身、このやめん豆腐を一度も食べたことがなかったんです。ですが、商品の学習をしていくうちに、すばるだわりを持って作られた豆腐なんだといふことを知つて、かつての私と同じように敬遠している方々にも届けてほっこりと想ひながら、いちおし商品

### 品に選びました!

夏休みに開催したキッズコープ委員会では「やめん豆腐」を題材に「子供もだかが食べ比べをしました」「食べ出べをするのは全員が初めてだったのだ」「いつもほりが大豆の味が濃いね」とか言つながら、すく盛り上がりまきましたね」。

また、地域組織委員会で集めたもめん豆腐のレシピを1つの冊子にまとめ紹介するなど、もめん豆腐の魅力を届ける活動が広がっています。「来年度も引き続き、いちおし商品として活動に取り組んでいこうので、もつとたくさんの地域の方々に

もめん豆腐を知って頂けるように、工夫していくたいと思います。また、今年度は実施できなかつたコープ委員会や店舗での試食などもぜひひやってみたいと思つてます」。

